

第8回名古屋まちなみデザインセレクション 「まちなみデザイン賞」募集要項

名古屋まちなみデザインセレクションは、市民の皆さまに名古屋のまちの景観について誇りと愛着を持っていただくことを目的に平成24年度から実施しており、良好なまちなみの形成に寄与していると認められる建築物等を「まちなみデザイン賞」として市長が表彰します。

第8回は、建築物・工作物部門、リノベーション部門、ウォークブル部門、サイン・屋外広告物・屋外看板部門、まちづくり活動部門の5部門について募集します。

1 表彰部門

「まちなみデザイン賞」の表彰は、次の5部門について、名古屋市内で、良好なまちなみの形成に寄与していると認められ、「6 選考の視点」のいずれかに該当するものを対象とします。

部 門 名	表 彰 対 象 と す る も の
建築物・工作物部門	景観形成に資する建築物、工作物（橋梁、モニュメント等）
リノベーション部門	景観形成に資するようリノベーション（※）された建築物等
ウォークブル部門	居心地が良く歩きたくなるようデザインされた官民のパブリック空間
サイン・屋外広告物・屋外看板部門	景観形成に資する看板、広告塔、横断幕、店舗サイン等
まちづくり活動部門	景観形成に資するまちづくり活動

※ 既存建築物に、修繕や改修を施し、新たな機能や価値を付けること。

2 応募期間

令和8年9月1日（火）から11月30日（月）まで

3 応募要件

応募期間最終日までに竣工した物件や実施した活動について、応募することができます。ただし、次のいずれかに該当するものは表彰対象となりません。

- ・過去に名古屋市の「都市景観賞」、「まちなみデザイン貢献賞」又は「まちなみデザイン賞」に表彰されたもの
- ・文化財保護法その他条例等による指定を受けているもの
（※文化財としての修復ではなく新しい価値を加えたものは、応募可能）
- ・法令等に違反しているもの
- ・暴力団等とかかわりのあるもの
- ・その他表彰にふさわしくないと認められるもの

なお、過去に表彰された物件や活動等であっても、リノベーションしたもの、ウォークブルに関する取り組みや応募活動が新しい内容である場合は、表彰対象とします。

4 応募方法

- ・応募用紙に必要事項を記入し、物件や活動の内容がわかる写真（最大8枚まで）を貼付のうえ、電子メール・郵便・持参のいずれかの方法で提出してください。電子メールには、Excelデータを添付してください。
 - ・応募用紙は、名古屋市公式ウェブサイトからダウンロードしてください。
- <https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000174436.html>
- なお、市役所（持参提出先）においても、紙の応募用紙を配布しています。
- ・建築物・工作物部門、リノベーション部門、ウォークブル部門、サイン・屋外広告物・屋外看板部門へ応募される場合は様式1を、まちづくり活動部門へ応募される場合は様式2を使用してください。
 - ・応募件数に制限はありません。また、同じ物件について、複数の異なる部門に応募することができます。その場合は、部門ごとに応募用紙をご提出ください。
 - ・一次選考は、書類選考となります。選考の視点が評価できるようアピールポイントがよくわかる記述や写真としてください。
 - ・提出された応募用紙や写真等は、返却しませんので、ご了承ください。なお、提出された応募用紙や写真等は、名古屋市情報あんしん条例施行細則に基づき、適正に保存・廃棄します。
 - ・提出された応募用紙及び写真等や個人情報等は、名古屋まちなみデザインセレクションの選考のみに使用します。
 - ・応募内容を確認するため、応募者に電話又はメールにて連絡をする場合があります。
 - ・自薦、他薦は問いません。

<写真の留意事項>

ア 共通事項

- ・写真台紙の枠内に写真データを貼付してください。
- ・建築物等の内部ではなく、まちなみとして市民が目にするのが可能な公共の場所（道路など）から撮影してください。
- ・写真の加工は行わないでください。
- ・本市は、応募された写真について、肖像権、著作権侵害などの責を負いません。
- ・アピールポイントがよくわかる写真としてください。

イ 個別事項

（ア）建築物・工作物部門、リノベーション部門、ウォークブル部門、サイン・屋外広告物・屋外看板部門

- ・対象物件の様子がよくわかるものとしてください。
- ・対象物件と周辺のまちなみの関係がよくわかるよう、周辺の風景を含めたものとしてください。

（イ）まちづくり活動部門

- ・活動状況又は活動成果がよくわかるものとしてください。

<提出先>

電子メール・郵送・持参のいずれかの方法で提出してください。

電子メール : machinami@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp
件名を「まちなみデザイン賞応募(物件名)」としてください。
※応募期間最終日必着

郵 送 : 〒460-8508(住所不要)
名古屋市住宅都市局ウォーカブル・景観推進課
「まちなみデザイン賞」担当宛て **※応募期間最終日必着**

持 参 : 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
名古屋市役所西庁舎4階
住宅都市局都市計画部ウォーカブル・景観推進課
電話:(052)972-2732
受付時間:午前9時から午後5時まで(土日祝日を除く)
※応募期間最終日午後5時までに必着
※応募に関する不明点は、当課にお問い合わせください。

5 選定方法

- ・書類選考、現地視察により、有識者の意見を踏まえ、市長が選定します。
- ・選定の過程については非公表とします。
- ・選定の過程で、追加で図書(写真・物件紹介されているホームページや、掲載雑誌等のデータ、動画)の提供をお願いする場合があります。
- ・選定の過程で、現地視察をお願いする場合があります。その際は、日時等をご連絡しますので、関係者の立会い等をお願いします。なお、現場視察の日時の指定はできません。

<名古屋まちなみデザインセレクション有識者懇談会委員> (50音順、敬称略)

氏 名	所 属	分野
佐藤 直木	愛知県立芸術大学 美術学部 教授	グラフィックデザイン
高井 一	元東海テレビアナウンサー	文化 ・ウォーカー
武田 美恵	愛知工業大学 工学部 建築学科 教授	建築
出村 嘉史	岐阜大学 社会システム経営学環 教授	土木・ランドスケープ ・都市形成
松浦 健治郎	千葉大学大学院 工学研究院 建築学コース 准教授	都市計画 ・ウォーカブル
村上 心	椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授	建築

6 選考の視点

各部門共通の選考の視点は、次のとおりです。

景観形成への貢献	優れたデザインなどにより、地域の魅力ある景観の形成や市民意識の向上に貢献している
地域社会	オープンスペースの創出、地域の文化性の向上や福祉環境への配慮など、地域社会への配慮が感じられる
まちなみとの調和	自然風土や歴史的景観への配慮など、周辺景観との調和に配慮が感じられる
景観形成の過程	良好な景観形成に向けた取組みの過程が模範的であり、課題解決に工夫が感じられる
地域性	地域の個性や魅力を創出し、〇〇らしさの演出につながっている
独自性	創意工夫による独自の取組みが、地域の新しい魅力の創出や活動の広がりを生んでいる
まちの緑・水辺	緑豊かな空間や身近な水辺づくりなど、環境や潤いづくりへの配慮が感じられる
継続性・発展性	まちなみや景観に対する市民の関心を高め、未来の良好な都市景観の形成につながっている
居心地の良さ	居心地の良い空間を提供している
つながり	まちとまちのつながり、人とまちのつながり、人と人のつながりを生み出す場となっている

7 選定結果の発表

- ・令和9年秋頃（予定）に、市公式ウェブサイトで発表し、表彰式を行います。
- ・選定された物件等の所有者等（応募者）には、個別にご連絡します。

8 表彰

- ・「まちなみデザイン賞」の表彰は、建築物等の所有者、設計者等、活動団体等に対して行います。
- ・表彰にあたって、建築物等の所有者、活動団体等に対して表彰状及び記念品を、設計者等に対して表彰状を贈呈します。

<主催>

名古屋市住宅都市局都市計画部ウォーカブル・景観推進課

<共催>

景観整備機構 公益財団法人 名古屋まちづくり公社

<協力>（50音順）

愛知県広告美術業協同組合

一般社団法人 愛知広告協会

一般社団法人 日本建築学会 東海支部

一般社団法人 日本建築協会 東海支部

公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー

公益社団法人 愛知県建築士事務所協会

公益社団法人 愛知建築士会